

筋ジストロフィー (4 問)

はき国家試験 臨床医学各論

はき 2-73 進行性筋ジストロフィー症について誤っている記述はどれか。

1. 遺伝性疾患である。
2. デュシェンヌ型は青年期に発病する。
3. 骨格筋の萎縮を生じる。
4. 登はん性起立がみられる。

はき 7-86 神経疾患と症状との組合せで誤っているのはどれか。

1. パーキンソン病 — 無 動
2. 進行性筋ジストロフィー症 — 筋強剛 (固縮)
3. 脊髄空洞症 — 感覚解離
4. アテトーゼ — 不随意運動

はき 22-63 デュシェンヌ型筋ジストロフィーについて正しいのはどれか。

1. 女性に多い。
2. 関節の拘縮のため踵足になる。
3. ガワーズ徴候がみられる。
4. 血清 CK 値は正常である。

はき 23-62 筋・腱疾患と運動機能検査の組合せで正しいのはどれか。

1. 胸郭出口症候群 ————— ドロップアームサイン
2. 腱板損傷 ————— ヤーガソンテスト
3. 進行性筋ジストロフィー ——— ガワーズサイン
4. 上腕骨外側上顆炎 ————— ファレンテスト

筋ジストロフィー (6 問)

はき国家試験 臨床医学総論

はき 2-59 歩行と疾患との組合せで誤っているのはどれか。

1. 間欠性跛行 ————— 進行性筋ジストロフィー
2. すくみ足歩行 ————— パーキンソン症候群
3. 失調性歩行 ————— 小脳変性症
4. トレンデレンブルグ歩行 ——— 先天性股関節脱臼

はき 3-66 反射と病態との組合せで誤っているのはどれか。

1. 深部反射亢進 — 多発性神経炎
2. 病的反射 — 錐体路障害
3. 深部反射減弱 — 筋ジストロフィー
4. 姿勢反射異常 — 脳性麻痺

はき 6-68 鶏歩を示すのはどれか。

1. 腓骨神経麻痺
2. 進行性筋ジストロフィー症
3. 片麻痺
4. パーキンソン病

はき 9-61 誤っている組合せはどれか。

1. 脊柱側弯 — 坐骨神経痛
2. 亀背 — くる病
3. 前傾位 — パーキンソン病
4. 腰椎後弯 — 進行性筋ジストロフィー

はき 11-66 筋萎縮が近位に偏るのはどれか。

1. デュシェンヌ型筋ジストロフィー症
2. 筋緊張性筋ジストロフィー症
3. 多発神経炎
4. 筋萎縮性側索硬化症

はき 27-48 異常歩行と疾患の組合せで正しいのはどれか。

1. 突進歩行 ———— 変形性膝関節症
2. あひる歩行 ———— 進行性筋ジストロフィー
3. はさみ脚歩行 ———— パーキンソン病
4. 硬性墜落性破行 ———— 脳性麻痺

筋ジストロフィー (6 問)

あまし国家試験 臨床医学各論

あ 7-83 膠原病でないのはどれか。

1. 全身性エリテマトーデス
2. 皮膚筋炎
3. 進行性筋ジストロフィー症
4. 多発性動脈炎

あ 14-88 神経疾患と症状との組合せで正しいのはどれか。

1. 髄膜炎 — 項部硬直
2. 進行性筋ジストロフィー — 自律神経障害
3. 脊髄空洞症 — 眼球運動障害
4. ウイルソン病 — 視神経萎縮

あ 16-74 「30歳の女性。3か月前から眼瞼下垂と下顎および両上肢の脱力がある。症状は午後から夕方に悪化し、朝には軽くなる。」最も考えられる疾患はどれか。

1. 重症筋無力症
2. 周期性四肢麻痺
3. 筋萎縮性側索硬化症
4. 進行性筋ジストロフィー症

あ 17-69 デュシェンヌ型筋ジストロフィーで生じにくいのはどれか。

1. 母指球の萎縮
2. 登はん性起立
3. 動揺性歩行
4. 腓腹筋の仮性肥大

あ 18-76 デュシェンヌ型筋ジストロフィー症について正しいのはどれか。

1. 性染色体劣性遺伝形式である。
2. 生下時から筋緊張の異常低下がある。
3. 遠位筋から萎縮が始まる。
4. 血清生化学検査ではCK値が低下する。

あ 22-79 疾患と病態との組合せで誤っているのはどれか。

1. クモ膜下出血 ————— 脳動脈瘤破裂
2. ポリオ ————— 脊髄前角細胞破壊
3. 進行性筋ジストロフィー — 腓腹筋仮性肥大
4. ギラン・バレー症候群 ——— 中枢神経障害

筋ジストロフィー (3 問)

あまし国家試験 臨床医学総論

あ 3-74 主に四肢近位に筋萎縮がみられる疾患はどれか。

1. 筋萎縮性側索硬化症
2. 多発性神経炎
3. 筋ジストロフィー
4. 脳卒中後遺症

あ 18-59 歩行異常と疾患との組合せで正しいのはどれか。

1. 動揺性歩行 — 多発性神経炎
2. 痙性歩行 — 筋ジストロフィー症
3. 鶏歩 — 胸髄部脊髄腫瘍
4. 突進現象 — パーキンソン病

あ 24-53 歩行異常と疾患の組合せで正しいのはどれか。

1. 間欠跛行 ——— 小脳変性症
2. 失調性歩行 —— 多発筋炎
3. 突進歩行 ——— パーキンソン病
4. 痙性歩行 ——— 筋ジストロフィー

筋ジストロフィー (4 問)

はき国家試験 臨床医学各論

はき 2-73 進行性筋ジストロフィー症について誤っている記述はどれか。

1. 遺伝性疾患である。
2. デュシェンヌ型は青年期に発病する。
3. 骨格筋の萎縮を生じる。
4. 登はん性起立がみられる。

はき 7-86 神経疾患と症状との組合せで誤っているのはどれか。

1. パーキンソン病 — 無 動
2. 進行性筋ジストロフィー症 — 筋強剛 (固縮)
3. 脊髄空洞症 — 感覚解離
4. アテトーゼ — 不随意運動

はき 22-63 デュシェンヌ型筋ジストロフィーについて正しいのはどれか。

1. 女性に多い。
2. 関節の拘縮のため踵足になる。
3. ガワーズ徴候がみられる。
4. 血清 CK 値は正常である。

はき 23-62 筋・腱疾患と運動機能検査の組合せで正しいのはどれか。

1. 胸郭出口症候群 ————— ドロップアームサイン
2. 腱板損傷 ————— ヤーガソンテスト
3. 進行性筋ジストロフィー ——— ガワーズサイン
4. 上腕骨外側上顆炎 ————— ファレンテスト

筋ジストロフィー (6 問)

はき国家試験 臨床医学総論

はき 2-59 歩行と疾患との組合せで誤っているのはどれか。

1. 間欠性跛行 ————— 進行性筋ジストロフィー
2. すくみ足歩行 ————— パーキンソン症候群
3. 失調性歩行 ————— 小脳変性症
4. トレンデレンブルグ歩行 ——— 先天性股関節脱臼

はき 3-66 反射と病態との組合せで誤っているのはどれか。

1. 深部反射亢進 — 多発性神経炎
2. 病的反射 — 錐体路障害
3. 深部反射減弱 — 筋ジストロフィー
4. 姿勢反射異常 — 脳性麻痺

はき 6-68 鶏歩を示すのはどれか。

1. 腓骨神経麻痺
2. 進行性筋ジストロフィー症
3. 片麻痺
4. パーキンソン病

はき 9-61 誤っている組合せはどれか。

1. 脊柱側弯 — 坐骨神経痛
2. 亀背 — くる病
3. 前傾位 — パーキンソン病
4. 腰椎後弯 — 進行性筋ジストロフィー

はき 11-66 筋萎縮が近位に偏るのはどれか。

1. デュシェンヌ型筋ジストロフィー症
2. 筋緊張性筋ジストロフィー症
3. 多発神経炎
4. 筋萎縮性側索硬化症

はき 27-48 異常歩行と疾患の組合せで正しいのはどれか。

1. 突進歩行 ———— 変形性膝関節症
2. あひる歩行 ————— 進行性筋ジストロフィー
3. はさみ脚歩行 ————— パーキンソン病
4. 硬性墜落性破行 ———— 脳性麻痺

筋ジストロフィー (6 問)

あまし国家試験 臨床医学各論

あ 7-83 膠原病でないのはどれか。

1. 全身性エリテマトーデス
2. 皮膚筋炎
3. 進行性筋ジストロフィー症
4. 多発性動脈炎

あ 14-88 神経疾患と症状との組合せで正しいのはどれか。

1. 髄膜炎 — 項部硬直
2. 進行性筋ジストロフィー — 自律神経障害
3. 脊髄空洞症 — 眼球運動障害
4. ウイルソン病 — 視神経萎縮

あ 16-74 「30歳の女性。3か月前から眼瞼下垂と下顎および両上肢の脱力がある。症状は午後から夕方に悪化し、朝には軽くなる。」最も考えられる疾患はどれか。

1. 重症筋無力症
2. 周期性四肢麻痺
3. 筋萎縮性側索硬化症
4. 進行性筋ジストロフィー症

あ 17-69 デュシェンヌ型筋ジストロフィーで生じにくいのはどれか。

1. 母指球の萎縮
2. 登はん性起立
3. 動揺性歩行
4. 腓腹筋の仮性肥大

あ 18-76 デュシェンヌ型筋ジストロフィー症について正しいのはどれか。

1. 性染色体劣性遺伝形式である。
2. 生下時から筋緊張の異常低下がある。
3. 遠位筋から萎縮が始まる。
4. 血清生化学検査ではCK値が低下する。

あ 22-79 疾患と病態との組合せで誤っているのはどれか。

1. クモ膜下出血 ———— 脳動脈瘤破裂
2. ポリオ ———— 脊髄前角細胞破壊
3. 進行性筋ジストロフィー — 腓腹筋仮性肥大
4. ギラン・バレー症候群 ———— 中枢神経障害

筋ジストロフィー (3 問)

あまし国家試験 臨床医学総論

あ 3-74 主に四肢近位に筋萎縮がみられる疾患はどれか。

1. 筋萎縮性側索硬化症
2. 多発性神経炎
3. 筋ジストロフィー
4. 脳卒中後遺症

あ 18-59 歩行異常と疾患との組合せで正しいのはどれか。

1. 動揺性歩行 — 多発性神経炎
2. 痙性歩行 — 筋ジストロフィー症
3. 鶏歩 — 胸髄部脊髄腫瘍
4. 突進現象 — パーキンソン病

あ 24-53 歩行異常と疾患の組合せで正しいのはどれか。

1. 間欠跛行 ——— 小脳変性症
2. 失調性歩行 —— 多発筋炎
3. 突進歩行 ——— パーキンソン病
4. 痙性歩行 ——— 筋ジストロフィー